



ここにいるから Vol.04

発行 2021.10.1
発行者 天草イルカラボ
Mail info@dolphin-lab.com



イルカの基礎知識① 後編

前回に続き、呼吸の後編です。イルカクジラの仲間たちの呼吸を一般に「潮吹き」と表現することがあります。これを学術的には噴気（ふんき）といいます。吐息の時に体表面の水が吹き飛ばされてスプレーのように見えたり、または肺内の温まった空気と外気の温度差により「潮を吹いているように見える」という現象です（冬に外で息を吐いたときの白いあれと一緒にです）

イルカの鼻は直接肺につながって口（食道や胃）とは別のルートです。もし肺に水が入ると溺れて死んでしまいます。そのため、海水が鼻から体内を出入りすることはありません。イルカの絵を描くときにも、つい水しぶきを足してしまっているのでややこしいですね！

虹、リング、たくさん驚きで満ちています。

野生のイルカの呼吸は、音、さらにさらに奇跡の瞬間です！

位置に虹が出たらラッキー☆

そのほかにも、イルカが海中で噴出した量が多く、あまり深いところでないときに、バブルリングができます。これはまたさらにさらに奇跡の瞬間です！



虹

イルカの呼吸で虹を見ることが出来る???

野生のイルカとレインボー。まさに自然のコラボで幸せ度増しま

し間違いないです。太陽の光、イルカと船の位置、自分の立ち位置などの条件が揃うと、写真のような虹がほんの1〜2秒あらわれることがあります。ホースで水を吹き上げたりすると見える現象と同じですが、イルカの噴気はとても短いので、一瞬です。これは条件がいくつか重ならないと現れないので、狙って写真におさめるのは至難の技！もし欲しい位置に虹が出たらラッキー☆



サステイナブル
ディベロップメント
ゴールズ

最近、これよく見かけます!?

世界的な問題を解決するために、国連で共通目標を17個決めました。「エスディーゼズ」と呼ばれていて頭文字を並べた略語です。日本語では、持続可能な開発目標と訳されています。（ややこしい）地球が今、おとっとやばいなあ〜の危機的状態なので、みんなでなんとかしようというわけです。イルカラボもこの取り組みに参加しています。天草エアラインとのこのコラボ企画もSDGs活動推進のひとつです☆

イルカを見たいあなたへ♪

ぜひ通詞島（つうじしま）に行こう♪天草空港から車で20分程度で絶景の島に到着。

運が良ければ、島から肉眼でイルカを見ることもできるし、島内の歴史資料館やユメールで双眼鏡を貸してもらうことができるよ。



2機の風車が目印の島だよ

ひろみコラム

虹は、比較的体験しやすい現象です。でも、それをタイミングよく写真に撮るのが難しい。撮ろうとするよりは、とにかくたくさん撮影していると、運良くあ〜！撮れてる！って感じだよ。

記事や活動についてのお問い合わせ

天草イルカラボ
amakusa_dolphin

検索 イルカの聖地

